

# 東海道53次の旅（3）

## 宮の渡しから岡崎まで

かつては船で渡った、桑名か

憩しながら歩いた。

ら宮までの海上七里を前回 電車

で通り、5月31日、名古屋駅から

七里の渡し跡へ向かった。

宮の渡し跡は公園になつてい

て、湊には常夜燈と時の鐘（復

元）が立つている。宮宿は、旅籠

屋が248軒あり、伊勢参りの人

など大勢の旅人でにぎわつたとい

うが、往時の面影はない。

この後、東海道の旅を中断し

て、熱田神宮参拝、国宝・犬山城

と名古屋城を見学してから鳴海宿

へ向かった。

名古屋城は、翌6月1日に特

別公開された復元・御殿の見学が

主な目的。復元されたのはまだ半

分だが、建築当時と同じ技法や素

材を駆使して、伝統技術・技法を

受け継ぎ残して行くのだという。

工事費の一部にするために寄付を

募っていたので、「上田高校64期東

海道を歩く会」として一口（5万

円）を寄付した。

東海道に戻り、鳴海宿に向かつ

たが、34度の炎天下。東海道は中

山道と違って、平坦な道が多く歩

きやすいが、緑陰が少ない。熱中

症防止のため、木陰があると小休

木が植えられている。  
逢妻橋を渡つて、池鯉鮒宿に

入る。入口の知立神社は東海道三

社に数えられる。知立で宿泊し、

翌日、岡崎に向かう。

今年日本から導入したと言う奇麗

で派手な特急列車と2007年に

日本の技術で開通した新幹線など

計4回列車に乗つた。列車での総

移動距離は約900キロ。途中の宿

は知本温泉と北投温泉の高級宿。

台湾は日本のよう温泉が多い

が、外国からの温泉旅行者は少な

いそうだ。宿は混んでいるのに、

人とされている金沢出身の八田與

台湾人には入る習慣がない大浴場

はすいていた。宿では、アワビや

マンボウなどの高級食材を使つた

台湾料理や広東料理に舌鼓を打つ

た。鉄道以外の移動は大型バス

だ。われわれの専用なのでゆつた

り座つて、時間に縛られずに旅行

ができた。今回も秋田勇君のコ一

ディネートによる内容が充実した

豪華な旅だった。われわれの旅の

特色は、観光地だけでなく、一般

のツアーや行かない場所にも行

けること。今回は、かんがいダム

建設して、台湾で恩

田頭水庫を建設して、台湾で恩

人としている金沢出身の八田與

の功績を現地で学んだ。

来年も4日ぐらいで行ける外国人

ツアーを秋田君が計画してくれる

という。62期の皆さん、ぜひ参加

して、楽しい旅をしましょう。

片山隆行（62期）

上田でオールロケ 2月公開

千曲川に架かる赤い鉄橋や上

田わっしょい祭り。古里の情景

が随所に登場する映画「サムライ

」が2月に公開されます。上田

に住む元高校教師の青年が4人の

仲間と協力、不登校や引きこもり

の若者たちのため自立支援の「学

校づくり」に奮闘する実話を基に

した青春群像劇。主演は若手ス

ターミン浦貴大で、新進の森谷雄監

督により上田でのオールロケで制

作されました。

信州上田フィルムコミッショ

ンなどが製作委員会を作り、東京

上田会も支援。同窓生の皆さん、

ぜひ鑑賞して応援してください。

宮島光男（55期）



熱田湊常夜燈にて



八田與一ダムで

## 62期 温泉と列車の旅

8回目は台湾旅行

（清水計校 64期）

阿野一里塚跡は道の両側に塚

が残る希少な一里塚。何代目かの

見学。

阿野一里塚跡は道の両側に塚

が残る希少な一里塚。

何代目かの

見学。

10月18日、有松駅に集合して

池鯉鮒宿へ向かう。国道を1号ほ

ど歩いた所にある楠狭間古戦場跡

を見学。

台湾人には入る習慣がない大浴場

はすいていた。宿では、アワビや

マンボウなどの高級食材を使つた

台湾料理や広東料理に舌鼓を打つ

た。

台湾料理や広東料理に舌鼓を打つ

た。鉄道以外の移動は大型バス

だ。われわれの専用なのでゆつた

り座つて、時間に縛られずに旅行

ができた。今回も秋田勇君のコ一

ディネートによる内容が充実した

た。

台湾人には入る習慣がない大浴場

はすいていた。宿では、アワビや

マンボウなどの高級食材を使つた

台湾料理や広東料理に舌鼓を打つ

た。

台湾料理や広東料理に舌鼓を打つ

た。鉄道以外の移動は大型バス

だ。われわれの専用なのでゆつた

り座つて、時間に縛られずに旅行

ができた。今回も秋田勇君のコ一

ディネートによる内容が充実した

た。

台湾料理や広東料理に舌鼓を打つ

た。鉄道以外の移動は大型バス

だ。われわれの専用なのでゆつた

り座つて、時間に縛られずに旅行

ができた。今回も秋田勇君のコ一

ディネートによる内容が充実した

た。